

## 環境にやさしい農業実践セミナーを開催

▼発生年月日：2023/11/6

▼執筆者名：甲把 理恵

▼センター名：西讃農業改良普及センター

▼部門分類：総括

▼活動分類：食の安全安心

▼公開：公開

▼備考：

▼本文

1) 11月6日、JA香川県西讃営農センターにおいて、「環境にやさしい農業実践セミナーin西讃」を開催しました。

このセミナーは、農業者の環境にやさしい農業への理解や関心を高めるため、普及センターと西讃農業改良普及協議会（構成員：観音寺市、三豊市、JA香川県西讃営農センター及び畜産振興センター）が共催で開催したものであり、農業者や関係者など74名が出席しました。

2) セミナーでは、農業経営課主席専門指導員の渡辺二郎氏から「有機質肥料の特性と使い方」を、また、JGAP・ASIAGAP 上級審査員である安心農業株式会社代表取締役の藤井淳生氏から「環境にやさしい農業の進め方～みどりのチェックシートを活用した「損をしない取組み」～」をテーマにご講演いただきました。

3) 渡辺主席専門指導員からは「土づくりとは。」、「なぜ土壌診断が必要なのか。」、「各種有機質肥料の種類と性質」などの説明と併せて、「定期的な土壌診断と診断に基づいた施肥をすることで過剰な施肥を防ぎ、環境保全や資材費の節約に努めましょう。」と呼びかけていただきました。

4) また、藤井代表取締役からは、環境保全型農業に取り組む必要性やみどりのチェックシートを使いながら、労働災害の未然防止や経営改善などGAPの手法を用いた持続的な農業の実現について、具体的に説明していただいたほか、普及センターからもみどり認定制度について説明しました。

5) 参加者のアンケートでは、「土壌診断をこまめにして自分のほ場に適した施肥をしたい。」、「土壌改良について、より詳しい研修をしてほしい。」、「GAPはハードルが高いので、みどりのチェックシートから始めるのが取組みやすいように思う。」などの意見や感想があり、環境にやさしい農業への関心が高まったと感じられました。

6) 普及センターでは、引き続き環境にやさしい農業を推進するとともに、GAPに取り組む農業者を支援してまいります。



土づくりの講演



みどりのチェックシートを活用した農業の講演



みどり認定制度の説明